

## 始業式 式辞

1学期の終業式で、9月1日に元気な顔で、この場で会えることを楽しみにしています。と話しました。その通りに、みんなが元気に登校してくれてとてもうれしいです。

さて、長い夏休みが終わって、今日からいよいよ2学期です。1年の中で一番長い2学期は、「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」「食欲の秋」と言われるように、何をするにもとても良い季節です。みんながいちばん成長できるのがこの2学期です。また、2学期は、運動会、修学旅行、マラソン大会などの大きな行事もあります。

この2学期が、一人ひとりに実りの多い素敵な2学期になるように、先生の好きな言葉を紹介します。有名な言葉なので、聞いたことがあるかもしれませんが、こんな言葉です。

「努力はたし算 協力はかけ算」

$1 + 1 = 2$  というように「足し算」をすると答えの数字は大きくなります。「努力はたし算」ということは、「小さな努力でもそれを続けていけば、たし算のように少しずつ結果が積み重なっていく」という意味です。

たとえば、本を1日3ページずつ読んでいくと、1日目は3ページですが、2日目には、「 $3 + 3$ 」で6ページになります。3日では、「 $3 + 3 + 3$ 」で9ページと、だんだん読み進めていくことができます。こうして100日間読み続けていくと、300ページの本を読むことになります。このように1日たった3ページでも、毎日こつこつと読む努力を続けていくと、どんなぶ厚い本でも読み終えることができます。

努力したのに何にもならなかったということは絶対にありません。「努力はたし算」ですから、努力した結果は必ずついてくるということを信じて、苦手なことにもどんどんチャレンジしていったほしいと思います。

次に「協力はかけ算」についてです。1・2年生はまだ習っていませんが、 $3+3+3=9$ ですが $3\times 3\times 3=27$ というように、かけ算はたし算より大きな結果になります。つまり「みんなで協力して取り組むと、かけ算のように大きな結果が現れる」という意味です。しかし、もし一人でも協力しない人がいると、 $3\times 3\times 0$ で答えは0になってしまいます。

9月30日の運動会に向けて、14日から練習が始まります。学年ごとに練習したり、学校全体で練習したりすると思いますが、その時に「自分一人くらいいいかげんでもいいよな」という気持ちの人が一人でもいれば、その人が0になりいくら他の人がどんなに頑張っても、結果は0になってしまいます。

まず、運動会でみんなが「協力はかけ算」を実際に体験し、一人ひとりがやってよかったと思える素晴らしい運動会になることを期待しています。

運動会だけでなく、授業やそうじなど、普段の学校生活の中でも同じです。学校はみんなで勉強したり遊んだりするところです。一人ひとりが努力して、みんなで協力することがとても大切です。

「努力はたし算」「協力はかけ算」をみんなで感じるができる2学期にしていきたいと考えています。

多可町立杉原谷小学校

荻野学